



↑平成24年からスタートした「タワーオブクリスマス」。タワーに投影された巨大クリスマスツリーもご覧いただけます。思い出の夜をぜひタワーで！



↑突然遊びに来てくれた人気お笑い芸人の皆さん
左から、ビスケットの佐竹さん、フルーツポンチの
亘さん、ロバートの山本さん、インパルスの堤下さん



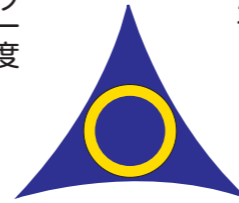
↑ライトアップされたシンボルタワー未来MIRAI

「シンボル」
町を象徴するものと言え換える
「町を元気にする＝町おこし」によって
町のシンボルが果たす役割って何だろう

町の中心にすっとそびえる銀色のタワー
高さ59・5mの邑楽町シンボルタワーは
その名の通り町のランドマークとして親しまれる
観光資源の目玉の一つ

昭和から平成に変わる年代^{とき}
町はシンボルタワーの建設を中核に
施設や環境の整備を進めてきた
中央公民館建設が具体的に動き始めた今
また一つ大きなステージを迎える

今こそ行きたい
今だからこそ登りたい
シンボルタワーに込められた想いを今一度
描く未来をみんなと一緒に



邑楽町シンボルタワー

未来MiRAi

[Close up] 未来MIRAIから見たい未来

④ 設計のポイント と 建設中の写真

旧3村合併を意味し、角先端のどんがり躍進する町を象徴している町章。このマークからイメージされて「三角形」となりました。しかし実は、四角形や五角形など角が1つ増えるごとに建築費がかさみ、何より三角形が一番安定する、と「経費と安定度が決まってきた」という話もあったとか。ちなみに費用が一番高いのは円形だそうです。

①建物で重要な基礎工事。直径45cm・長さ13mの杭が57本打ち込まれています②鉄骨の柱を組み立てた状態③基礎コンクリートを打った状態。コンクリート約600m³（大型生コン車100台分、約1,440t）の基礎でタワーを支えています④タワー本体の外壁の張り付け⑤屋外展望室の上の装飾塔まで鉄骨が組まれています



昭和63年、「ふるさと創生事業」として国から全国の市町村に1億円が交付されました。この使い道を町民の皆さんに考えてもらおうと、町広報誌で公募したところ、応募数が364件。それを受けて町民各層から選ばれた「21世紀夢倶楽部」や「ふるさと創生事業推進協議会」の皆さんが夢を語り、知恵を出し合って意見交換をしました。そして、選ばれたのがシンボルタワーの建設でした。タワーを作ってほしいという意見は7件ありました。

この中央公園構想の第一弾として平成5年にオープンしたのが、シンボルタワー・未来MIRAIです。

入場者は初年度（平成5年度）に3万4,089人を数えるも、近年は低迷し昨年度は1万2,653人。魅力を高めようと、イルミネーションや元旦の臨時開館などのイベントを開催し、活用法を工夫しています。さらに、今年から町民の手作りの常時販売を行っている「手づくりミニショップ」がスタート。1階のロビーをにぎわしています。

ふるさと創生事業と 中央公園構想

整備であった孫兵衛川を、治水とともに人に親しまれる憩いの水辺空間にしようという計画がスタートしました。この計画は国にも高く評価され、孫兵衛川は「ふるさと川モデル計画」として認定されました（ふるさと川モデル事業）。

タワーの外観・内観設備ともに三角形を基調としたデザインは町章をイメージしています。タワー南側に洪水調整池として整備された「やすらぎの池」には白鳥が冬を過ごす姿も見られるようになりました。

地上から約40m、150人収容可能な展望室がメインフロア。午前10時から午後4時（4～9月は午後6時）まで。祝日を除く月、火曜休館。小学生以上100円、未就学児は保護者同伴で無料。☎88-8686



▲情報満載のパンフレット

タワーへ Go!!

限定 冬季限定のスペシャルイベント 未来MiRAiの夜間展望

何にも遮られることのない高さから見る360°の夜景。町の明かりが壮大な光のじゅうたんになる様子は、まさに未体験の驚きです。ぜひ遊びにきてください。

- ▶ 期 間 12月6日(出)~平成27年1月31日(出)
土・日曜日
※平成27年1月3日(出)は除く。
- ▶ 時 間 午後6時30分~8時30分
- ▶ 入場料 100円
※就学前の子どもは無料です。
※団体(30人以上)の割引もあります。

耳より情報!

夜間展望に続き、12月18日(休)からはイルミネーションがシンボルタワー周辺に点灯されます。さらにスペシャルイベントとして同日午後6時30分からタワーオブクリスマスも開催されます!

※展望室の入場数には限りがあります。危険防止のため、入場制限を行う場合があります。

初詣 元旦の臨時開館 初日の出展望

シンボルタワーでは、年末年始の特別企画として、毎年恒例の「初日の出展望」を開催します。展望室から2015年の初日の出を拝む企画です。新年の誓いをたてましょう。

- ▶ 期 日 平成27年1月1日(休)
- ▶ 時 間 午前6時~正午
- ▶ 入場料 100円
※就学前の子どもは無料です。

お年玉情報!

ご来場いただいた皆さんに温かい飲み物をご用意してお待ちしております。新年を迎える節目の日にはぜひ、シンボルタワーへ!

- ▶ 問合せ 役場商工振興課 ☎ 47-5026
シンボルタワー ☎ 88-8686

タワーと白鳥のまち“おら”

タワーが見せる
四季折々の姿



春



夏



秋



冬

避雷針の頂点(59.5m)

東京スカイツリー®

屋外展望室(40m)

展望室(36m)

町が一瞥できる高さ59.5mのタワー
邑楽町シンボルタワー
未来MiRAi

中央公民館の設計にあたり

町民ワークショップ を開催します

広報おら10月号でお知らせしたとおり、中央公民館の設計を担当する事業者が練日総建に決定し、基本設計の作業が始まりました。現時点での計画内容を町民の皆さんへご説明するとともに生の声をお聞かせいただくことを目的に、町民ワークショップを開催します。当日は完成予想図や模型などをもとに、皆さんでユニークな使い方や開催したいイベントなどについても意見交換を行います。

- ▶ 期日 12月20日(出)
- ▶ 時間・会場
①午前10時~11時30分・長柄公民館
②午後2時~3時30分・邑楽町公民館
- ▶ 定員 ①②とも先着30人
- ▶ 申込方法 前日までに電話で申し込む
- ▶ 申込・問合せ 町教育委員会生涯学習課 ☎ 47-5043

中央公民館建設に関心をお持ちの人、日ごろ学習活動や文化活動に親しんでいる人、そのほかどなたでも結構です。ぜひご参加ください。

誰もが知っていて、立っているのが当たり前のようなものだけど町の精神的な支えになっていたりみんなが誇れるものだったりそして、町の将来を考えると住民の心をつなぐ役割を持つのが

まちのシンボル



中央公園構想は最終局面へシンボルタワーと描く未来
平成7年に図書館、平成8年にあいあいセンター、平成15年に中央公園、平成18年に保健センター、平成20年に役場庁舎が完成。おら中央公園一帯の河川や施設整備を進めてきました。現在は、おら中央多目的広場(役場北側)と中央公民館建設を進めています。中央公民館は、町民の代表者などで構成された建設検討委員会と設計者の間で議論や意見交換をしながら、町民の皆さんの学習や文化活動に役立つ、使いやすく費用を抑えた施設を目指します。
中央公園構想の象徴としてその歴史を見守ってきたシンボルタワー。魅力いっぱいのおらを次世代へ引き継ぐために、今一度、シンボルタワーから町の魅力を見つめ直し、町民総参加で町を盛り上げていきたいと思います。

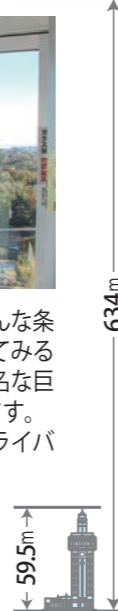
東京スカイツリー®が見えるって本当!?

本当です!

同じタワーのライバルとして、まちの発展に寄与したい



冬の澄み切った空気、晴れ渡る空。そんな条件がそろう日にシンボルタワーに登ってみると、今話題の誰でも知っているあの有名な巨大建造物を東京方面に見ることができます。皆さんもシンボルタワーから私たちのライバル、東京スカイツリー®をご覧ください。ぜひみてはいかがでしょうか。ちなみに、見える確率が高いのは午前中です。



訪れるたびに新たな作品が並ぶ

手づくりミニショップ

ずらっと並んだ作品には個性がある。興味のあるものから手に取って



タワー1階で
絶賛開催中

インフォメーション

- ▶ 資格 町内在住または在勤で、18歳以上の個人や団体
- ▶ 販売区画 32cm×86cm×35cm
- ▶ 使用料金 1区画につき月額500円
- ▶ 販売できる商品 既製品および飲食物以外で区画に入る手作り作品(リメイク品は可)
- ▶ 問合せ 役場商工振興課 ☎ 47-5026、シンボルタワー ☎ 88-8686

